

経営比較分析表（令和元年度決算）

高知県 大月町

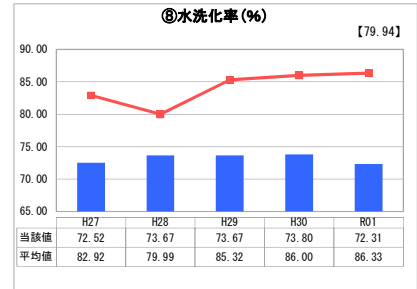
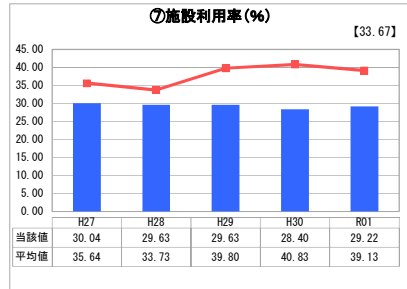
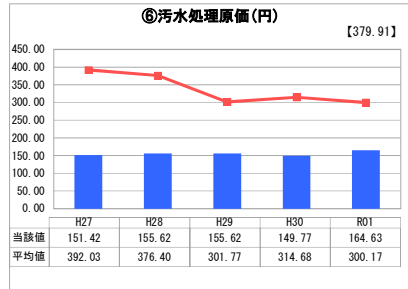
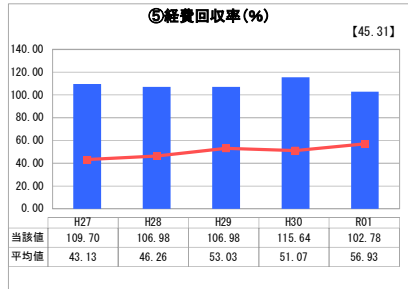
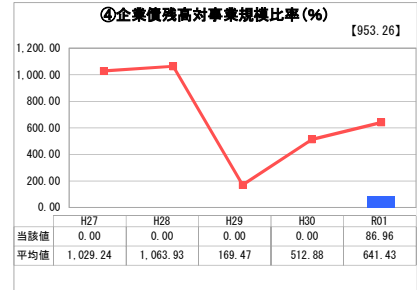
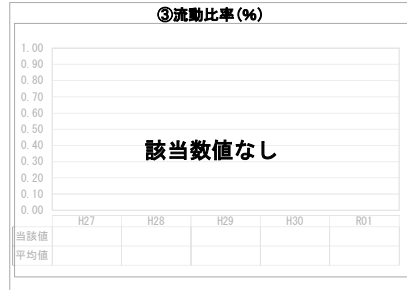
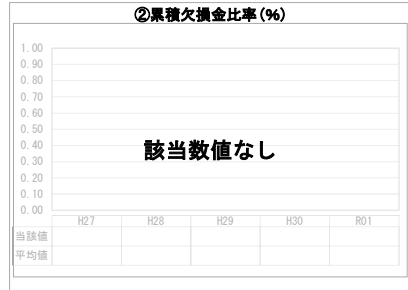
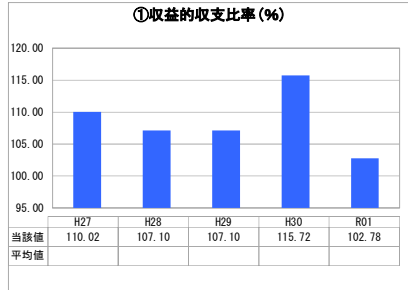
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	漁業集落排水	H1	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	普及率 (%)	有収率 (%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金 (円)
-	該当数値なし	5.33	100.00	2,950

人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
4,939	102.94	47.98
処理区域内人口 (人)	処理区域面積 (km ²)	処理区域内人口密度 (人/km ²)
260	0.54	481.48

グラフ凡例

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

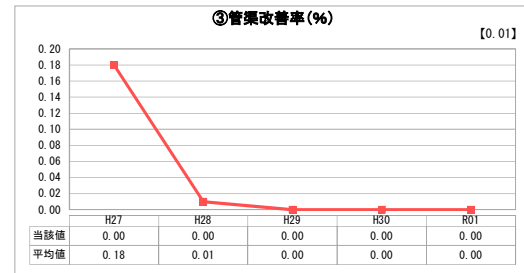
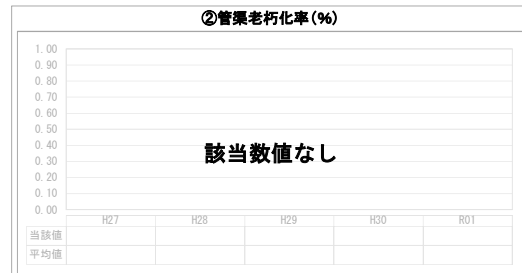
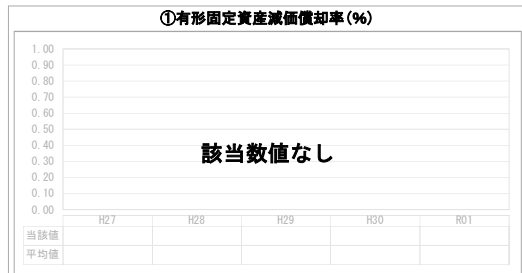
1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は、人口減により、減少傾向にはあるものの、100%を上回る数値で推移している。
 ②令和元年度に機能保全計画を策定し、令和2年度より、計画に基づく施設等の更新を計画しているため企業債残高対事業規模比率の増加が見込まれる。
 ③経費回収率は、人口減により、減少傾向にはあるものの、100%を上回る数値で推移している。
 ④汚水処理原価は、増加傾向にはあるが、類似団体と比べて低い数値で推移している。
 ⑤施設利用率は、平均値を下回っており、人口減により、減少傾向にあることから、令和2年度に施設のダウンサイジングの検討を実施する。
 ⑥水洗化率は、平均値を下回っており、ほぼ横ばいで推移している。水洗化率向上のための普及啓発活動の強化が必要である。

2. 老朽化の状況について

漁業集落排水処理施設については、概ね7年～10年ごとに小規模な施設改修を行っているが、今後は、令和元年度に策定した機能保全計画に基づいた施設改修を実施する。管渠についても、機能保全計画に基づいた調査、更新を実施する。

2. 老朽化の状況



全体総括

他会計からの繰り入れを行ってならず、料金収入等で経営できていることから、令和元年度までは類似団体と比較して、概ね健全で効率の良い経営ができているといえる。しかし今後は、人口減により、料金収入や、施設利用率の減少が見込まれるため、施設のダウンサイジングを検討する。また、機能保全計画に基づいた、調査、更新を実施し、更新費用の平準化と施設の長寿命化を図る。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。